

国土交通省 九州地方整備局  
国土交通省 大阪航空局  
福岡空港ビルディング株式会社

## 福岡空港国内線ターミナル地域再編事業の工程見通しについて

現在進めている「福岡空港国内線ターミナル地域再編事業」について、3月に旅客ターミナルビル工事の進捗状況及びビル工事の遅れにともなう事業への影響をお知らせしたところです。

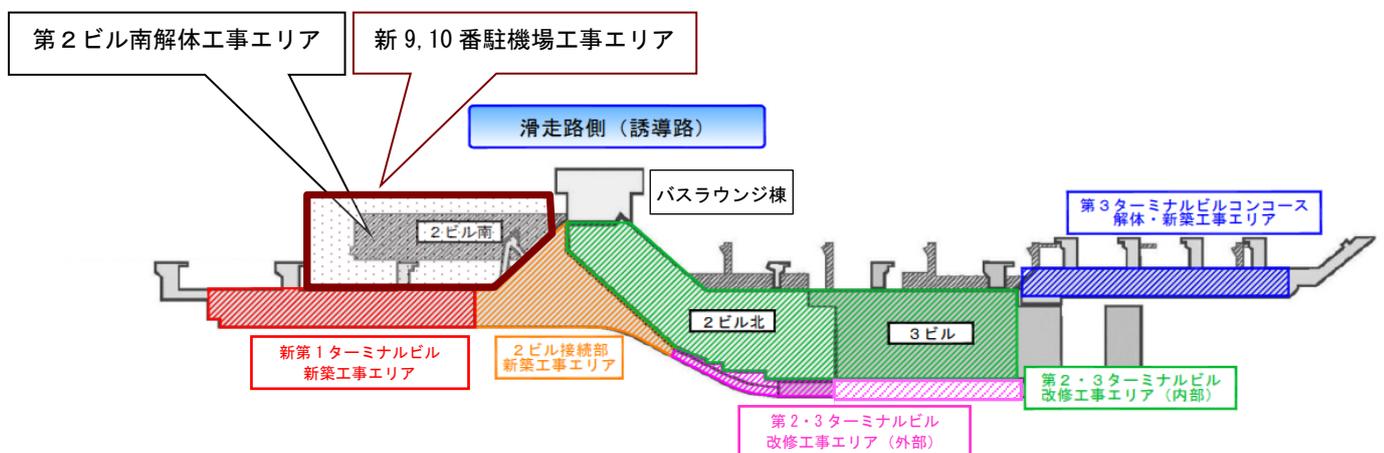
その後、工事を進めつつ、国土交通省九州地方整備局、大阪航空局及び福岡空港ビルディング(株)等の関連する事業者間において、工事工程の調整及び精査を行いました。その結果、平成 31 年 3 月の完了予定が、10 カ月遅れの平成 32 年 1 月末になる見込みとなりましたのでお知らせいたします。

主な遅れの原因は次の通りです。

- ・福岡空港国内線旅客ターミナルビル工事については、2 ビル接続部における解体工事の騒音対策強化のほか、予期せぬ地中障害物が多数発見され、解体・撤去作業等の対応に時間を要した。
- ・新 9,10 番駐機場工事については、ビル工事の遅れを受けた関連する事業者との詳細な工程調整及び安全対策徹底の結果、工程が延びる見込みとなった。

なお、今後も、新たな地中障害物の存在等予期せぬ要因で、工程が変更になる可能性があります。

以上



国内線旅客ターミナル地域再編事業イメージ図